

# 第九たいむず



No.16 2008.9.18

通刊807担当 M

● 10/23 は音楽センターで練習だよ！

● 11/8.9 は軽井沢合宿だよ！

ホームページ: [www.takasaki9.com](http://www.takasaki9.com) メールアドレス: [takasaki9@myad.jp](mailto:takasaki9@myad.jp)

〒370-0046 高崎市江木町483 TEL/FAX: 027-323-0233 (団長渡辺) 携帯電話: 090-1828-8052 (事務局長小野里)

## ♪ 11月8・9日(土・日) 軽井沢合宿2008 今年はいい！ 8,000円!!

合宿の受付が始まりました。空気が澄んでいて、浅間山と自然が美しい場所にあります。自信が付くのはもちろん！ですし、行き帰りの軽井沢散策の時間も十分ありますよ(^o^)

## ♪ 10月23日(木)は音楽センター(第一会議室)です。

10/23の練習は音楽センター第一会議室になります。音楽センターを正面に見て左側に向かってください。この日、お車は城址地下等の有料駐車場に停めていただきますようお願いいたします。練習会場お間違えのないようにね！！

## ♪ クリスマスメドレーやハレルヤのパート別の練習用CD 200円です！

サマーレッスンでの各パート別の演奏をバスの大里さんがCDにしてくれました。「車の中で聴いて覚えよう大作戦」に是非ご活用ください！！

☆メドレー 各パート別に1枚ずつ ☆ハレルヤ 各パートの録音を1枚に。どちらも200円。

## ♪ テレビ番組案内「関口知宏のファーストジャパニーズ」

テナー: 稲葉攻さんとソプラノ: 小林昌代さんが番組をビデオに録画をしてくださいました。ご覧になりたい方は運営委員: 野口悦子さん(ソプラノ)、中島絹子さん(アルト)にお声をお掛けください。稲葉さん、小林さん、ありがとうございました♪

## ♪ ソリスト紹介 ソプラノ: 日比野 幸 (ひびの みゆき)

スタイリッシュな美声美貌 次世代のトップスターを予感させるディーヴァ

東京都出身。洗足学園大学卒業。同大学附属オペラ研究所第6期、二期会オペラ研修所プロフェッショナルコース第5期修了。第40回日伊コンクール第3位受賞。イタリアにて第5回 TITO GOBBI 国際声楽コンクールにおいては審査員の世界的ソプラノM.フレニーニ女史、故M.ヴィオッティ氏に高い音楽性を絶賛され最高位を受賞。また第6回藤沢オペラコンクール第1位、及び福永賞受賞するなど目覚ましい活躍を続けている。

オペラでは『魔笛』パミーナ、パパゲーナ、『ドン・ジョヴァンニ』ドンナ・アンナ、ツェルリーナ、『フィガロの結婚』バルバリーナ、ケルビーノ、『椿姫』ヴィオレッタ、『ナブッコ』アンナ、『パリアッチ』ネッタ、『泣いた赤鬼』木こりの娘等、幅広い役をこなし、その演技力を高く評価される。05年10月の二期会とバッハ・コレギウム・ジャパン、鈴木雅明指揮によるオペラ「ジュリアス・シーザー」セスト役でも高い評価を得た。また06年7月にはクリスティアン・アルミンク指揮による新日本フィルハーモニー定期演奏会(サントリーホール)において、リード・トーマス「楽園の歌」ベートーヴェン「第九」ソリストを務め、清新な演奏で観客を魅了した。07年2月『ダフネ』(日本初演)の第一の乙女に続き、07年9月、東京二期会『仮面舞踏会』オスカル役で出演。

コンサートではヘンデル「メサイヤ」、モーツァルト、フォーレ「レクイエム」、モーツァルト「ハ短調ミサ」、ベートーヴェン「第九」等ソリストとしても活躍。06年7月新日フィル定期演奏会にてオーガスタ・リード・トーマス「楽園への歌」(日本初演)、「第九」のソリストに抜擢され、好評を博す。

洗足学園音楽大学非常勤講師。二期会会員。 <http://blog.miyuki.chu.jp/>



## ♪「アンサンブル金沢の第九」を聴いてきました

合唱団JOYさん、あじさいさん、他のご協力により、格安ツアー「アンサンブル金沢の第九を聴く旅」が催行され、無事に行って参りました。「弁当忘れても傘忘れるな」と言われる金沢(北陸)2日とも天気には恵まれ、また、美味しいものも、地元ならではのものも食することができました。

1日目5回ほどの休憩を取りながら、東尋坊に到着、昼食後、遊覧船へ。断崖ではぎりぎりまで歩いて行くことができ、這いつくばって下を覗きましたが、後ろに人がいると気になって気になって・・・そんな私を見てアルトの絹〇さんは「荒船山の方が怖いわよ」と立ったまま下を覗いていて、それを見ただけで怖い怖い・・・そして、のとやへ。温泉のお湯は熱めで、とてもいいお風呂でした。また、いつになく静かな宴会で、皆さん、話に花をさかせていますが、静かだったのは蟹のせいでしょうか・・・？

2日目、金沢へ。北陸の町は田んぼが多く、高い建物が少なく木造・瓦屋根の日本家屋がたくさんあり、風情のある風景でした。金沢では3時間ほどのフリータイム。それぞれの場所へバスで移動し、昼食後、音楽堂へ。15日は敬老の日と言うことで、「いろんな施設が無料で入れたわ」と洋〇先生。金沢は茶道が盛んな町で和菓子屋さんもたくさん！「ダイエットは明日から！」と毎日言っている祐〇子さん、試食をたくさんしていましたよ。私もですが。

石川県立音楽堂はアンサンブル金沢の拠点地として作られたとかで、邦楽堂もあり、うらやましいかぎりのとても立派なコンサートホールでした。開演前のウェルカムコンサートがロビーで開かれ、いよいよ本番。第九を正面から聴くのは生まれて初めて。合唱はちゃんと子音が聴こえ、音程とP(ピアノ)がとてもきれいな合唱団で、井上道義氏による明るい元気のいい第九の演奏だったと思います。(M)

## ♪コンサートレポート「音楽の生け花」へ行ってきました

金沢遠征の皆様が会場に着き入場せんとする頃、ユリア先生、佐藤貴子先生、イリア君ご出演の「音楽の生け花」は開演しました。昨年のメイコンサート「ロシアフェスティバル」で一緒の「室賀バレエスクール」4人のプリマドンナによる優雅なバレエ、「花」に関係するバレエ曲の連弾、佐藤貴子先生始めソリストの先生によるアリアとデュオ、勿論伴奏はユリア先生。そして「なかやまれいこ」氏のフラワーアレンジメントをバックに「イリア君」、佐久間さんの若い二人の「詩の朗読」を挟みながら、群響「高杉」さんのヴァイオリン、ソリストの先生方の花の名前が付いた歌曲と、もううっとり。我が子と同年代の声楽を勉強中のフリーター嬢にいろいろ教えて貰いながら、たっぷり楽しませて頂きました。貴族の集まる、サロンコンサート(本当は知らないけど)は斯くなるものかと思いました。



終了後の長島先生の「素敵だったわねー、これでワインが有ればサイコー！！」の声に同感し、カマンベールを肴に赤ワインを飲みながら記者の務めを果たしております。

「ユリア先生素敵なおコンサートをありがとう！」

☆レポーター:大里和熙☆

『音楽の生け花』へ行ってきました。コンサートとしては、なかなか斬新なものでした。可愛いバレエあり、歌あり、ヴァイオリンあり、詩の朗読あり、生け花あり、見ていて飽きないというか、次々と主役が変わるので、とても楽しく鑑賞させていただきました。我らが佐藤貴子先生とメゾソプラノの諸田広美さんのデュエットはとても素晴らしかったと思います。そして、舞台にいけられた、なかやまれいこさんのお花が華やかで、にぎやかで、豪華で、実に見事でした。もちろん、ユリアさんのピアノはいつものようにすばらしかったし、ひととき、いい気持ちにさせていただきました。

☆レポーター:中村成子☆

## ♪コンサート情報・行事情報 受付にチラシがありますのでどうぞ。

### ☆高崎コスモス合唱団 ミニ・コンサート

9月21日(日) 高崎市総合福祉センター たまごホール 19:00開演  
全席自由 500円 指揮 長島好江 ピアノ 塩谷景子

チケットは長島先生へ

### ☆オペラ 夕鶴

10月12日(日) 館林三の丸芸術ホール 16:00開場 16:30開演  
全席自由 前売り 2,500円 (当日 3,000円)

与ひょう役で 田村稔先生、惣ど役で 住谷 伴先生が出演されます！

田村先生の衣装が  
とってもはまっています(^。^)

前回、見逃した方も、今度は日曜日なので行きやすいかも！チケットご希望の方は両先生まで。